

⚠ 注意 モデル表面に印刷物などが直接触れないよう  
にしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

MW32

# NCPRモデル

取扱説明書

## 目 次

●はじめに	
製品の特長とご使用上の注意	..... P.1
●ご使用の前に	
セット内容	..... P.2
●実習の準備	..... P.3～P.4
●実習	
実習中の注意事項	..... P.5～P.7
1. 体位の設定・大泉門の確認	
2. 脣帶処置・ケア	
3. 経管栄養(経口・経鼻)	
4. 吸引(口腔・鼻腔)	
5. 胸骨圧迫	
6. 気道管理	
●後片付け	..... P.8



動画サイト



日本語サイト



株式  
会社 京都科学

<https://youtu.be/67Qv9gKs-KM>

## はじめに

このたびは、当社の「NCPR モデル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、新生児蘇生法講習会に最適なモデルで、心肺蘇生や新生児に対する様々な処置・ケアなどのトレーニングを行うことができます。

医学・看護教育の実習教材としてご使用ください。

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また、取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

### 特 長

- 皮膚やボディは柔らかく、肋骨、気管支、肺、食道、胃、臍帯を備えた全身モデルです。
- 胸骨圧迫や挿管、バッグマスク法、挿管確認など様々な心肺蘇生トレーニングに対応しています。
- 臍帯部はリアルな構造で、静脈ルートの確保から採血まで、一連の手技の流れを実習できます。
- 経管栄養の実習では、挿入したチューブが胃へ到達したことを確認できます。

### ⚠ 注意

#### ● 取り扱いにご注意ください。

軟質・硬質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。また各部品の脱着の際、無理な負荷がかかりますと破損しますので十分ご注意ください。

#### ● 中性洗剤又はアルコールで拭き取ってください。

モデルの汚れは水又は中性洗剤で、汚れが落ちにくい場合はアルコールで拭き、ベビーパウダーを塗布しておいてください。シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。

#### ● 印刷物をモデル表面におかないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようしてください。樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

#### ● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。

サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収されて消えなくなります。

#### ● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。変形や故障の原因となります。

#### ● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

## セット内容

ご使用の前に、構成品が全てそろっているかご確認ください。



a 新生児モデル 1点 ※納品時は右腕は取り外しています

b 模擬血液(綿棒タイプ) 10本入

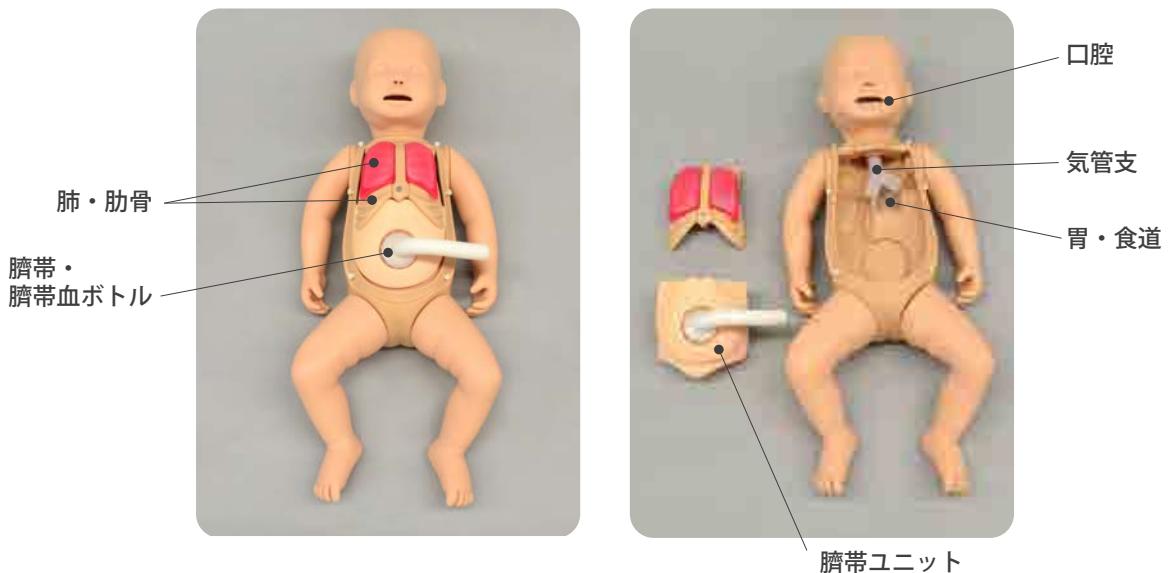
c ディスパカップ 1点

d トレーニングモデル用潤滑剤 1点

e シリンジ 1点

取扱説明書

## セット内容



### 1 模擬血液の作成

- 付属のディスポカップに1L程度の水を入れ、綿棒タイプの模擬血液を水の中で良くかき混ぜて模擬血液を作成します。



- シリングに模擬血液を充填します。



模擬血液は衣服などに付着すると、シミになって取れなくなる場合がありますので十分にご注意ください。

### 2 右腕の取り付け・臍帶血の準備

- 丸印の形状を合わせながら腕を差し込み、腕を回転させると固定されます。



- 胸腹部の皮膚を取り外します。(皮膚はモデル本体と6箇所のピンで固定されています)



- 肺・肋骨部を取り外し臍帶ユニットを取り出します。

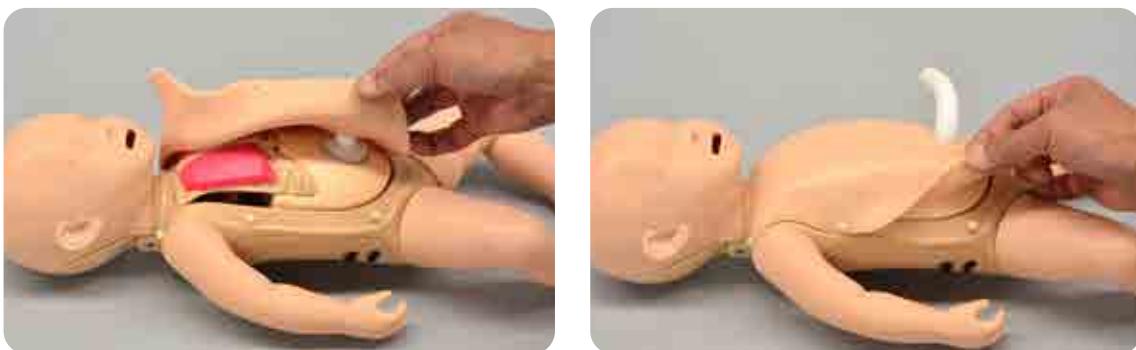


## 2 脘帶血の準備

2. 脘帶ユニットから臍帯部(臍帯及び臍帯血ボトル)を取り出し、ボトルの蓋(臍帯付)をはずしてシリング内に模擬血液をボトルに充填します。改めて蓋を取り付け、臍帯ユニットにセットします。

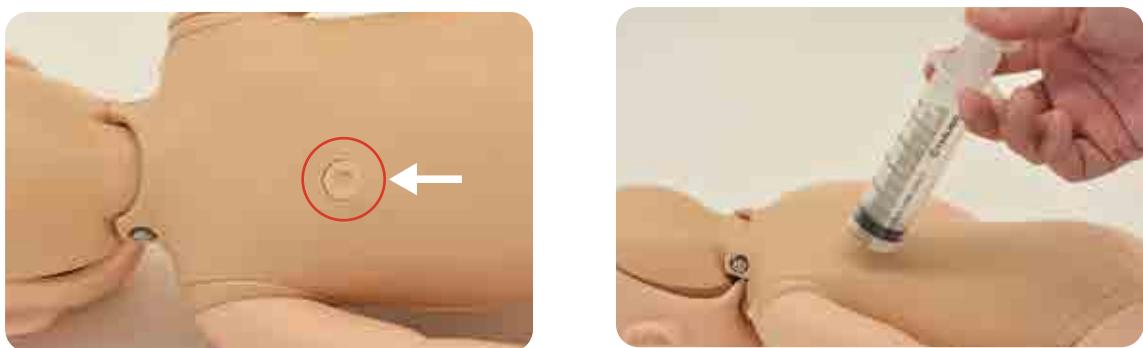


3. 肺・肋骨部を少し浮かせて臍帯ユニットをモデル本体の腹部にセットし、その上に肺・肋骨部をかぶせます。胸腹部の皮膚の取り付けは、まず皮膚の穴に臍帯を通してから、皮膚の周囲にある6箇所の穴をモデル本体の6箇所のピンに差し込み皮膚を固定します。



## 3 胃液(水)の充填

1. 水を入れたシリングをモデル本体背面にある注入口に差し込み、胃液(水)を注入します。  
※水の注入量はおよそ5mLです。注入後シリングを取り外します。



### 1 体位の設定・大泉門の確認

体位保持、変換をトレーニングできます。



大泉門の確認が可能です。



### 2 脐帶処置・ケア



静脈ルートの確保から採血まで、臍帯静脈よりのカテーテル挿入法の手順をトレーニングできます。

- 脐帯切断
- クリップや糸での結紮
- カテーテル挿入
- 固定



臍帯には静脈と動脈を表現しています。



注意

カテーテルは16G・30cmを使用してください。

### 3 経管栄養(経口・経鼻)



経鼻、経口よりの経管栄養のトレーニングが可能です。

- ドレッシング材でのカテーテル固定
- 気泡音で胃へのチューブ到達確認



実習の前に、チューブや鼻腔  
口腔内に、付属のトレーニング  
モデル用潤滑剤を吹き付けて  
ください。



.....  
注意 経管栄養チューブは5Frを使用して  
ください。

### 4 吸引(鼻腔・口腔)

鼻腔、口腔よりの吸引の手順をトレーニングできます。



実習の前に、カテーテルや鼻腔口腔内に、付属の  
トレーニングモデル用潤滑剤を吹き付けてください。



.....  
注意 カテーテルは5Frを使用してください。

### 5 胸骨圧迫

胸骨圧迫のトレーニングが可能です。



## 6 気道管理

喉頭鏡を用いた挿管手技の手順をトレーニングできます。

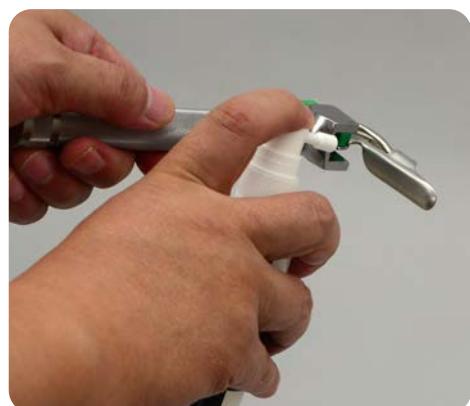
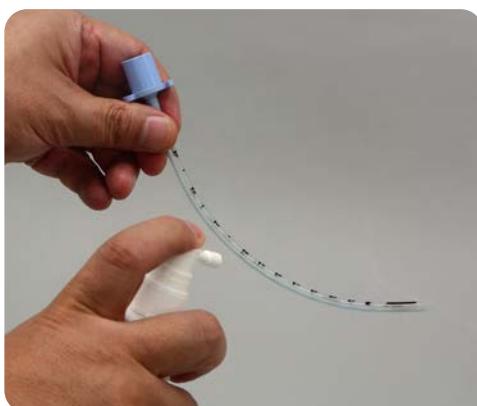
- ・バッグバルブマスク法
- ・食道挿管や両肺・片肺挿管の確認

※胸部の上下を確認できます。



## 挿管準備

実習の前に、口腔内や挿管器具に付属のトレーニングモデル用潤滑剤を吹き付けてください。



注意

気管チューブは2.0~3.0mmを  
喉頭鏡のブレードサイズはNo.0  
を使用してください。



## 後片付け

### 臍帶血・胃液の排出 マスクの交換

#### 1 臍帶血・胃液の排出

1. 臍帶血の排出は、P.3の手順を参照して臍帶ユニットをモデル本体より取り出し臍帶血ボトル内の臍帶血を排出します。排出後、ボトルをきれいに洗って乾かしてください。



2. 胃液の排出は、空のシリンジをモデル本体背面の注入口に差し込み、シリンジを引いて胃液（水）を抜き取ります。

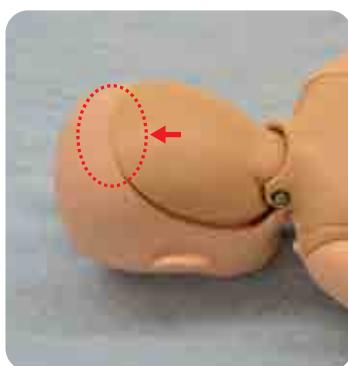
排出後、シリンジを取り外します。



#### 2 潤滑剤の拭き取り

実習後は、モデルの口腔部や挿管器具の塗布した潤滑剤を拭き取ってから保管してください。モデルの口腔部の拭き取りは、マスクの上からだけでなく、マスクをはずして内部の潤滑剤も拭き取ってください。マスクの取り外しは、下記の③マスクの交換を参照してください。

#### 3 マスクの交換



1. マスクを取り外す場合はマスクの後頭部側を持ち上げマスクをはずします。
2. マスクの取り付けはマスクの後頭部側を頭部の形状に合わせ、頭部にマスクをかぶせます。
3. 胸腹部の皮膚の交換はP.3、P.4を参照して行ってください。



## 注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

### 交換部品

コード番号	部品名	コード番号	部品名
11400-010	マスク	11400-030	臍帶(NCPR用) 4個組
11400-020	胸腹部皮膚	11229-050	トレーニングモデル用潤滑剤
11400-080	腹部	11388-400	模擬血液(綿棒タイプ) 10本組



マスク



胸腹部皮膚



腹部



臍帶



トレーニングモデル用潤滑剤



模擬血液(綿棒タイプ: 10本組)

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記 (株)京都科学まで御連絡ください。



URL ● <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail ● [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

#### ■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL : 075-605-2510 (直通)  
FAX : 075-605-2519

#### ■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL : 03-3817-8071 (直通)  
FAX : 03-3817-8075

2019.08